最近の様子

ものすごい盛り上がり!! 園児も生徒も!!

家庭科の授業の一環です

船穂中学校のお兄さん、お姉さんが遊びに来てくれたよ

10/23

お部屋では中学校で作ってきてくれたゲームコーナーができました



釣りゲーム



ボウリング



モグラたたき(お疲れ様!!)



砂場が狭く見える



船穂野外特設ステージで
男女のアイドルユニット結成



リレーでお兄さんと真剣勝負









一人で遊んでいる子にもしっかりと寄り添ってくれました。やはり中学のお兄さん、お姉さんは素晴らしいです。





園児のウルトラビームに
泥だらけになって遊んでくれるお兄さん



さようなら。
また、絶対に遊びにきてね

親子で遠足に行ったよ(もも組)

10/19

玉島のみなと公園に行ってきました

雨が心配でしたが、みんなのパワーで
雨雲を吹き飛ばしました





お父さん、お母さんとたくさん遊べて
大満足の一日でした







あか組、き組、ふじ組は、
10 月 26 日が遠足の予定でしたが

天候不良のため、延期になりました。
子どもたちは、がっかり・・・



しかし、当日、先生たちは子どもたちのために
一生懸命準備してみんなで遠足ごっこをしました。

遊戯室動物園で、お弁当まで食べました。
幼稚園、すごい!!

交通安全にも気を付けます　あいさつも心がけます



お家の人、道路では
きちんと子どもの手
首をにぎって歩いて
いますか?

ふじ組の保護者の方から嬉しく、そして、びっくりするようなお話を伺いました。保護者の方が自動車を運転していたところ、赤い帽子を被った園児が横断歩道で手を上げて立っていたそうです。停車して渡らせてあげたところ、その園児は渡り切ったところで立ち止まり、わざわざ運転手(保護者の方)の方を見て頭を下げ、「ありがとうございます。」とお礼の言葉を言えたそうです。「歩行者優先だから自動車が停まるのは当たり前だ」という考え方もあるかもしれませんが、停まってくれた運転手に頭を下げる光景は大人でもなかなか見ることはありませんし、そのような光景を見ていたらとても気持ちがよくなります。さらに、保護者の方が教えてくださったことは、その TPO を考えてあいさつができた園児はあか組の男の子だということでした。

園内外で、このような園児の素晴らしい話を
知っておられたら、ぜひ、幼稚園まで教えてください!!

やり切りました!!出し切りました!!運動会

10/14

もも組





園庭いっぱいに
かわいいカエルたちが
跳び回りました

あか組





運動会までに子どもたちは
立派な魔女になるために
一生懸命に修行をしてきました

き組　ふじ組



リングのパスが
とても上手になりました



宇宙人も登場し、
UFO♪を踊って
帰りました







練習を積んでみんなが立派な宇宙飛行士になりました
運動会後は、宇宙人からすてきな証明書(顔写真入り)が届きました

最近の様子

幼稚園の生活が始まりました



二学期のスタート、楽しい交流が続きました。

二学期が始まると同時に、未就園児、船穂小学校５年生、デイサービスふなおのおじいちゃん、おばあちゃんなどとの交流、祖父母参観日といろいろな方々との触れ合いの中でスタートしました。

船穂小学校５年生との交流

9/10

ままごとや砂場遊びでは優しく声をかけながら、リレー遊びでは５年生のすごさを見せてくれました







目線を園児と同じにして遊んでくれて感心しました



フラフープ、すごくできるね



園児のこと、幼稚園のこと、たくさんの質問もしてくれました

祖父母参観日

9/11







大好きなおじいちゃん、おばあちゃんに歌をプレゼントしたり、肩たたきをしたり、一緒に好きな遊びをしたりして思い出ができました。



デイサービスふなおのおじいちゃん、おばあちゃんとの交流

9/17



き組とふじ組が訪れました



「かわいい!!」「かわいい!!」とほめ言葉のシャワーをいただきました





歌を歌ったり、ゲームをしたり、肩たたきをしたりしました



101歳のおばあちゃんもおられました。「何歳でしょう。」というクイズに園児の代表は「40歳」と答え、おばあちゃんは喜んでおられました。



おじいちゃん、おばあちゃん、ありがとうございました。

暑い時期を少しでも快適に過ごすために



夏休み、週明けになるとケージ内の水入れトレイの中の水が泥水になっていることに気付きました。泥の跳ね上げやうさぎの跳びこみを防ぐためにトレイを載せる台を作りました。

間の空間を有効利用しようと空間に中の水を凍らせたペットボトルを並べると、トレイの中の水は少しずつ冷えておいしく飲めるようになりました。また、周辺の空気がひんやりとなり、写真のように台の周りでうさぎがリラックスするようになりました。偶然出来上がったウオータークーラー兼クーラーのおかげで、うさーズ(うさぎたち)に酷暑の夏を少しでも快適に過ごしてもらうことができました



最近の様子

リラーックス

一学期終業式　7/17



３歳児、４歳児、５歳児、みんなが先生たちの寸劇を交えた
「夏休みのくらし」についての話をしっかりと聞いていました



園長の話では、ドキドキした入園、進級の日の写真を見せながら、今日までの成長を話しました。そして、各学年の園児に賞を贈りました。

3歳児・・・「毎日元気に幼稚園に来たで賞」(部屋から聞こえる泣き声がだんだん聞こえなくなりました。)

4歳児・・・「とても一生懸命遊んだで賞」(園児は遊ぶことが仕事。毎日夢中になって遊びました。)

5歳児・・・「友達と工夫して遊んだで賞」(友達と話し合いながら、より楽しく遊びました。)

夏休みの約束もしました。**「命を大切に」**そして、**「二学期には全員元気で幼稚園に来ましょう」**という約束です。特に、「車を甘く見てはいけんよ」「川やプールの水を甘く見てはいけんよ」という話をしました。

ブレイクしました水鉄砲

この夏は、子どもたちと先生が知恵を出し合い、水鉄砲を使った遊びをより楽しくするために工夫しました。いくつかを紹介します。

決戦!!船穂ケ原の合戦(水鉄砲合戦)



二チームに分かれて背中に装着した更紙で作った的を狙います。最後に相手の的をたくさん破ったチームの勝ちです。水を入れる→ダッシュする→相手の後ろにつく→水鉄砲を撃つ→ダッシュで逃げる→水を入れる・・・これをひたすら繰り返します。正面から狙って撃つのはだめです。担任の先生、支援員の先生、園長だけでなく小学校の教頭先生も参加し大人も子どももなく夢中で撃ち合いました。教頭先生には、幼稚園児でも立派に話し合いや振り返りができるところを見ていただきました。先生をおとりに使い、相手が一斉に狙った背後に回って狙う!!という高等な作戦も考えましたが、果たして実践できたのでしょうか?

撃ち落とせ!!(的当て 1)

二チームに分かれて水鉄砲で机の上に並べた的(水を入れたペットボトルなど)を撃ち落とすゲームです。ペットボトルも相手に撃ち落とされないように工夫して配置します。的を並べる時、水鉄砲で撃つ時といろいろな場面で話し合いをして自分のチームが勝てるように話し合いをしていました。振り返りでは、線を守って撃てていたなど、ルールにかかわる内容も出ていました。



破れ!! (的当て 2)

なかなか破れない強力な的に向かって、最初はめいめい思うがままに水鉄砲を撃っていた園児たちも、「三人で一緒に狙おうやぁ。」とか「みんなで同じ所を撃とうやぁ。」と同じ目的を達成するために知恵を出し合い協力して遊ぶようになりました。









七夕祭り会

7/7



お家の人と飾り付けをしました



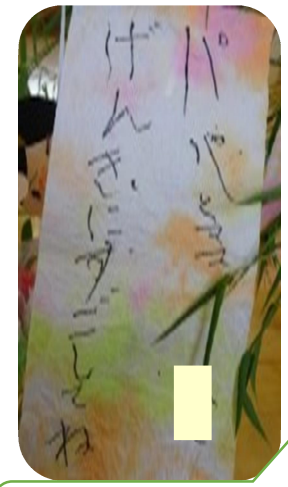
先生が演じる織姫と彦星の劇を見ました

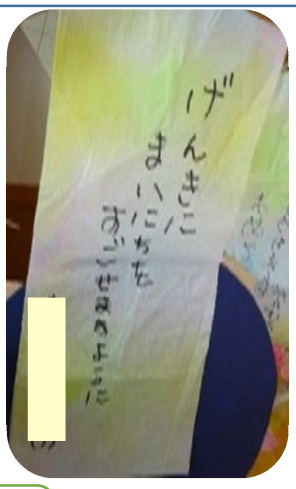


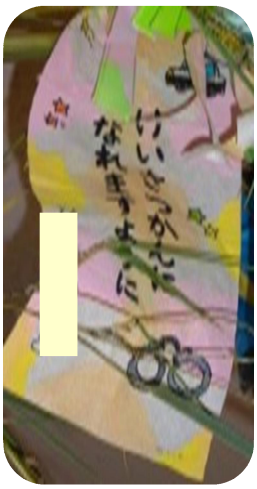




みんなで「星の子キララ」を踊りました









短冊に書いた願いが泣かせます!!
もも組(3 歳児)

元気でいたいな。大きくなったらなりたいな。
できるようになりたいな。

７月誕生祝い会

もも組



堂々と名前や何歳かを言えました



担任の先生から手品のプレゼント



お友達からは歌のプレゼント

あか組



出番前のリラックスタイム



友達から歌のプレゼント



インタビューにも笑顔で応じます

き組　ふじ組



笑顔の入場



受け答えも堂々としたものです



たくさんのお友達が祝ってくれました





さすが５歳児は、進行のための司会も自分たちでします



アーチをくぐって退場

どの学年の誕生祝い会でも園長からのプレゼントが二つあります。
一つは手品で、６月は「手のひらの間に浮かぶ紙コップ」７月は「絵が消えるトランプ」でした。だんだんグレードアップして、園児は目が点になりますが、だんだんネタが尽きてきて、他園の園長先生から手品情報を聞いてしのいでいます。

もう一つは、おんぶか、抱っこか、お姫様抱っこかを選んでもらい、ダッシュで部屋を一周します。５歳児は８月生まれが８人もいるということで、今から「どうしようか」悩んでいます。



水遊び



もも組はシャボン玉大好き

もも組





集まってスーパーボールすくい



遊ぶ前に体を冷やして・・大切なことです

あか組





あか組は砂場遊びが大好き

き組　ふじ組



ボディペインティングやクッキングを楽しみます





き組、ふじ組は水鉄砲に燃えています

築山の上から園児が盛んに水を流していました。流すにつれて、だんだん本当の川のような地形になりました。「あっ、すごく掘れてるよ。」「土が流されてる。」「下の方に土がたまってる。」これぞ、まさしく小学５年生の理科「流れる水のはたらき」で学習する水の力「けずる(浸食)」「運ぶ(運搬)」「つもらせる(堆積)」を遊びの中で体験的に学ぶことになりました。

遊ぶってすごいことですね!!



世界でただ一つのデザインが出来上がりました(色水の染め物遊び)









カレーパーティ

6/19





き組 ふじ組

まずは、ふなおストアーで買い物



材料を買ってきたので、カレーを作ってください



あか組

玉ねぎを洗ったので、
カレーに入れてください



もも組

カレーに入る材料だよ



早く食べたいな!!





もも組

き組 ふじ組

切るのも
上手なもんだ!!



あか組

いただきます!!



き組 ふじ組

たくさん食べてね



お母さんたち、おいしいカレーを作ってくれてありがとう

最近の様子

弁当参観



６月５日、８日、９日と、すべての学級で、弁当参観と学級懇談が行われました。弁当参観では、担任から「お家の人が作ってくださったお弁当を残さないように食べる」「決められた時間で食べきる」など、幼稚園での食育やマナーについて話をして、子どもたちが食べる様子を見ていただきました。これは、５歳児の弁当参観の様子です。子どもたちよ、**普段より、少し静かではないですか?????**







学級懇談(PTA 人権教育研修会)





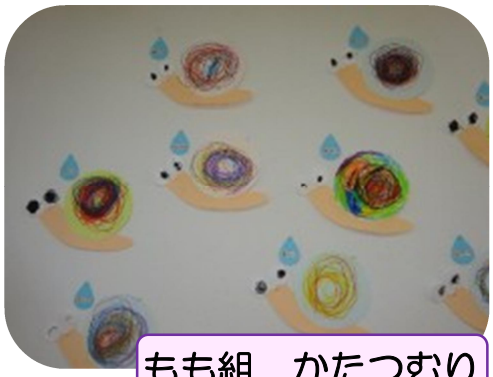
頷き　笑顔　自尊感情 自己肯定感　共感　拍手

弁当参観の後は、学級懇談をしました。二学級合同でワークショップ「賞状作り」を行った５歳児の様子を紹介します。**よいところ探し**をテーマとして、まず、子どものよいところを具体的に書いて賞状にしてグループで発表します。子どものよいところはいくらでも書けそうですが、自分のよいところを書いて、ましてや発表ともなると照れも出てきます。しかし、グループの保護者の方々が「自分の方を見て」「笑顔で」「深く頷きながら」聞いてくれて、しかも最後に「拍手」までしてくれたら、それは、とても気持ちよくなり「自分もまんざらではないかも。」と、最後は自分の中で「自尊感情や自己肯定感」が大いに高まった方も多かったのではないでしょうか。**共感的に聞いてもらうことの気持ちよさ**を実感された方々は、きっとこれからの子育てや社会でのコミュニケーションの場にも生かしていかれると思います。担任の先生も、コーディネーターとして柔らかい雰囲気づくりをよく頑張りました。

４歳児は、「人権すごろくトーク」をすることにより、身近な人権問題について考えを共有しました。３歳児は。「サイコロトーキング」により、子どものかかわる身近な人権問題について語り合いました。どちらも、５歳児に負けない和やかな雰囲気でした。

あか組　おべんとう





もも組　かたつむり



子どもたちの力作ぞろい!!



き組 ふじ組　カエル



ドンコが天国にいってしまいました　5/27



ドンコ

何とか固形の沈むエサを食べてくれるようになったのに、5/27 に死んでしまいました。土砂降りの朝でした。原因はわかりませんが、とてもかわいそうなことをしました。朝一番にお墓に埋めました。3 歳の子どもたちは、何もいなくなった水槽の中を一生懸命探していました。泣きそうになっている子もいました。4 歳の子どもたちは、「大きい魚、どうしたの?」と悲しんでいました。子どもたちは、よく水槽の中の魚たちを見に来てくれていましたが、ドンコも子どもたちから仲間と認められていたことが嬉しかったです。順調に育っていたら、多分水槽の半分くらいの大きさになっていたと思います

タナゴが仲間入りしました　6/1





タナゴ(体やヒレの水色、ピンク、朱色の婚姻色が魅力)
タイリクバラタナゴとヤリタナゴの幼魚だと思いますが、もしかしたらカネヒラという大型のタナゴが混じっているかもしれません。多くのタナゴが先住のメダカと混泳しています。岡山県はタナゴの宝庫です。

未来の船穂っ子!?と遊んだよ　未就園児の園庭開放

6/4





９人の未就園児が遊びに来てくれました。
未就園の子どもたちと触れ合う時は、4、5 歳の子どもたちだけでなく、もも組(3 歳)の子どもたちまでもが小さい子を気にかけて、一度にお兄さん、お姉さんになったような気がします。

みんな大好き おはなしやさんの 読み聞かせ

5/15



子どもたちは、月に一度のおはなしやさん(高木さん)の読み聞かせを楽しみに待っています。読み聞かせが始まるとどの組の子どもたちも一生懸命耳を傾け、食い入るように絵本に見入ります。いつも、たくさんの絵本を持ってきてくださり、「これ、もう読んだ?」と、子どもたちに聞きながら本を選んでくださいます。高木さん、いつも本当にありがとうございます。

土に親しもう!!　植物の栽培　自然体験

もも組　たねまき

5/15



フウセンカズラの種をまきました
上手にまけました

あか組　水やり



ナスビやピーマン、ミニトマトを育てています。
大きくなあれ!!

ふじ組 き組　収穫

6/4



草ぬきも頑張ったよ
カレーパーティーが持っている!!

最近の様子

幼稚園の仲間たち

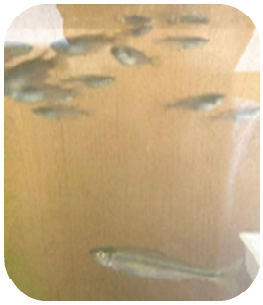
幼稚園の仲間たちを紹介します。
以前からいる子、新しく入園した子。
どの子も愛らしい仲間です。



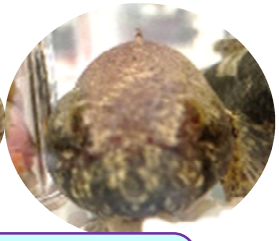

うさーS(ウサーズ：うさぎたち)
　この春、赤ちゃんが生まれましたが近隣の幼稚園にもらわれていきました。もらわれたどこの園でも、「船穂のうさぎはよく食べる。」という話を聞きます。みんなのアイドルです。




カメとザリガニ
カメはもも組のアイドルです。まだ小さい体を立ち上がらせ、脱出を試みています。




メダカ　モロコ　　スジエビ?テナガエビ?
　メダカの水槽には、今後タナゴが転入してくる予定です。エビはかなり大きく、スジエビなのかテナガエビなのか、現在調査中です

ドンコ
　生きた小魚やエビを食べてしまうため、別の水槽にいます。何とか固形の沈むエサを食べてくれないか、今訓練中です。恐ろしいけれど、よく見たらかわいい顔をしているので、未来のアイドル候補です。

5/19
　無事に固形の沈むエサを食べてくれるようになりました。

水槽を設置すると、いつもたくさんの園児たちがのぞいています。



群れて泳いでいる魚をじっと見ていると気持ちが落ち着く園児もいるみたいです。

未就園児との交流会

5/14

　未就園の子どもたちと交流しました。毎月交流の機会をもっています





気持ちのよいあいさつ



今年度、船穂幼稚園に来させていただいた私にとって、一番元気をいただいたことは、園児から気持ちのよいあいさつをもらったことです。正門での朝のあいさつが終わり、園舎に戻ったところ、廊下にいた園児がにこっとして「園長先生、おはよう。」と声をかけてくれました。

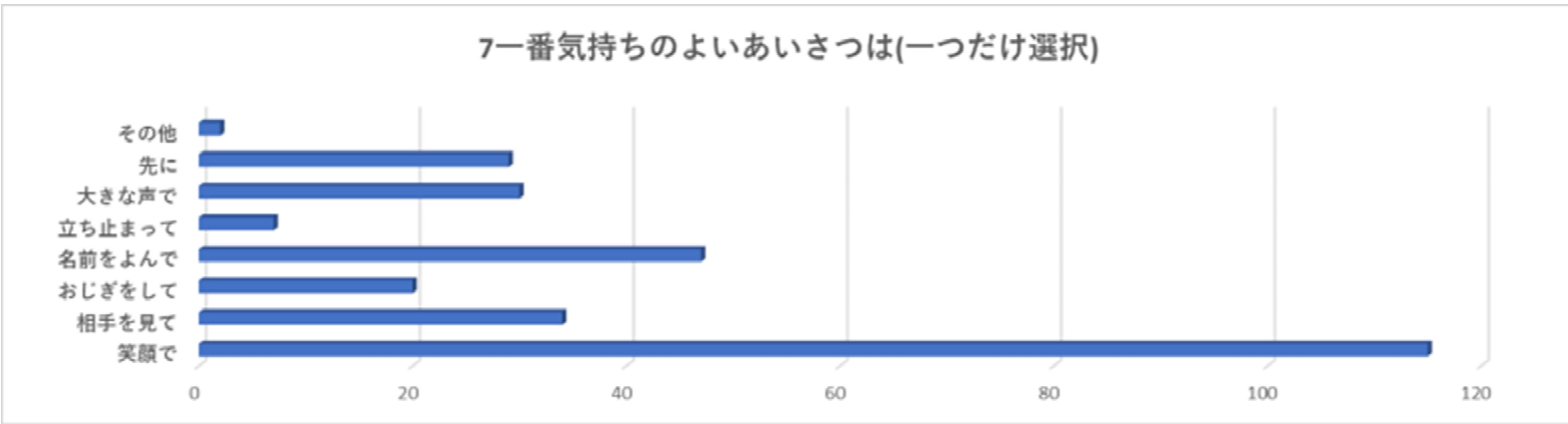
「気持ちのよい」の感じ方は、人それぞれです。みなさんは、どのようなあいさつを「気持ちよい」と感じるでしょうか。私は、以前小学校に勤務していましたが、若い教師のころ、世間のあいさつに対する評価は、「子どもは大きな声であいさつしなければならない。」と、声の大きさや元気のよさを求めがちでした。確かに「大きな声」を気持ちよいと感じる人もいます。しかし、人によっては声にだして表現すること、ましてや大きな声で言うことが苦手な人もいます。

下にグラフを提示しています。これは、以前私が勤務していた小学校の全校児童に「どのようなあいさつをもらったら気持ちがよいか」一つだけ選んでもらった結果です。圧倒的に「笑顔で」もらったあいさつが気持ちよいと感じる児童が多かったです。

あいさつ(挨拶):「挨」・・・心を開く　「拶」・・・相手に近づく　という意味をもつそうです。あいさつをするということは、相手意識をもつことになり、相手を認め尊重する人権尊重の第一歩になると思います。

今年度が始まって、まだ二月弱ですが、少しずつ気持ちのよいあいさつが交わせるようになってきたと思います。上に掲載した写真の園児たちは、いつも遠くから目が合うとにこっとして自分から「おはようございま～す。」とあいさつをしてくれます。気持ちのよいあいさつができる園児は、少しずつ増えてきました。自分からできる園児、大きな声で言える園児、「園長先生、…」と、名前を呼んで言ってくれる園児・・・。こちらからあいさつをすると、言葉で返すことはできないけど、にこっとしてハイタッチをしてくれる園児もいます。あいさつをもらった時、あいさつをして反応が返ってきた時、「この子に認められている。」ととても嬉しくなります。逆に、あいさつをしても何の反応もなければ悲しくなります。いつも正門に立っているので、中の様子を見ることはできませんが、きっと園舎内でもにぎやかに朝のあいさつが交わされているものと思います。

気持ちのよいあいさつの輪がどんどん広がればいいな!!と思っています。



好きな遊び











船穂幼稚園野外ライヴ
本日の観客は３人





片付けは、学年を超えて
力を合わせてします。怠
けている子は一人もいま
せん(と思います)

４月誕生祝い会



もも組は、初めての集会でしたが、お祝いされる子もお祝いする子も、楽しく上手に参加することができました。





今日の主役は君たちだ!!
ハイタッチやハグの祝福の中を入場し、最初は少し緊張していたものの、歌のプレゼントやお楽しみのゲームをしているうちにすっかり打ち解けて、最後はあふれんばかりの笑顔になりました。



園長先生からのプレゼントは、手品とおんぶダッシュ。手品は五円玉の蓋をのせたペットボトルの上からボールペンを落としてペットボトルの中に入れるというもの。練習では成功率が半分でしたが、本番ではどの学年も一発で成功しました。

遠足・遠足ごっこ（5/8）

あか組、ふじ組、き組は、船穂中央公園に行きました



はじける笑顔がたくさんみられました。



一生懸命に何かを探しています。



起伏のある場所でもなんのその。鬼ごっこに夢中!!



もも組は、園内を親子で遠足ごっこをしました。普段お姉さんたちが衣装をつけて歌ったり踊ったりしているのを見てうらやましいばかりでしたが、この日はステージを占領できました。すかさず、タンバリンを手に応援団も駆けつけました。



いつも、お兄さんお姉さんがうさぎのえさをあげるのをうらやましそうに見ていたもも組さん、今日は心ゆくまでえさやりができました。写真撮影で、いくらこちらを向くよう呼びかけても、ご覧の通りです。



この日は、お弁当デビューの日でもありました。
大好きなお母さんと!!

始業式(4/9)・入園式(4/14)



着任式や始業式にも立派な態度で臨むことができ、やる気が感じられました。

ふじ組とき組の子どもたち。さすが大きい組。写真撮影も一発で決めました!!



今年度のスタートです。今年度は、５歳児が２学級(ふじ組とき組)で４歳児(あか組)と３歳児(もも組)が１学級。３歳児が 17 人、４歳児が２人、５歳児が２人入園し、75 人がそろいました。

ふじ組さん、き組さんは一番大きい組になる喜びでいっぱいでした。また、あか組さんはお兄さん、お姉さんになるということで張り切ってスタートしました。

園児と触れ合う先生たちは、担任の先生をはじめ、支援員の先生や預かりの先生も含めて全員で 23 人です。園児と合わせて約 100 人、なかよくしていきます。